

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者	連絡先	756-3443
部 名	教育総務部	課 名	総合学習センター	課長名	木下英雄
事務事業名	講座事業				
予算上の事務事業名	学習活動支援費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施策名	第2施策 生涯学習活動の支援				平成13年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	なし				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	研修・講座 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
現代的・行政的な課題、広域的な事業、試行的事業を基本に市民への学習機会の提供と市民の自主的な活動を支援する。また、試行的な部分として、教育及び行政機関、教育に関する団体が行う事業のモデル事業として実施し、各機関、団体の講座事業活動支援を目的とする。			市民、団体、サークル		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
1. 論文の書き方講座 11月12日 参加者39名 成果指標 ③					
2. 保育ボランティア研修・交流会 11月9、16日 参加者38名 成果指標 ②					
3. 絵本に親しもう企画展 11月23～27日 成果指標 ①②					
・コルデコットの原画(版画)展 参加者延212名 (参考)					
・絵本の歴史やふれあい方を学ぶ 参加者40名					
・読み聞かせ会 参加者延58名					
・絵本の読み聞かせ方 参加者41名					
4. 教えて紫外線のこと 3月4、11日 参加者延32名 成果指標 ②③					
5. 桜まつりライブ 4月1、2日 参加バンド17名 成果指標 ①②					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	448	293	514	794	794
一般財源	448	293	514	794	794
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	5,325	3,460	2,147	2,147	2,147
事業コスト合計	5,773	3,753	2,661	2,941	2,941
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	講座事業			対象名称と単位	受講者数(人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	5,773	3,753	2,661	2,941	2,941
対象数	313	248	263	300	300
単位あたり経費(円)	18,444	15,133	10,118	9,803	9,803
前年度比		0.82	0.67	0.97	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数（人）	指標式と指標の説明	開催講座に参加した人数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	313.0	248.0	263.0		
目標	334.0	200.0	300.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	93.7	124.0	87.7		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	講座本数（本）	指標式と指標の説明	①サークルや団体どうしの連携、個人活動している人々のネットワーク ②開催実績の少ない講座の推進 ③公民館等で使えるプログラム開発 ④学社連携・融合を推進		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	12.0	9.0	8.0		
目標	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
目標達成度（%）	120.0	90.0	80.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		①サークルや団体どうしの連携、個人活動している人々のネットワーク ②開催実績の少ない講座の推進 ③公民館等で使えるプログラム開発については、実践講座が行えたので公民館事業等への導入を図っていく。 ④学社連携・融合の推進に向けた講座は今回実施できなかったため、次年度への課題とする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
事業の企画において、教育委員会各機関及び市長部局各機関と連携し、各課題解決にむけたモデルとなる講座事業を実施する仕組みづくり			市民提案型の講座の検討		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			